

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第 8 号 平成23年4月30日

智攻守に活躍、林に嬉しい今期初ヒット！

竜の先制タイムリーを皮切りに勝利！

	1	2	3	4	5	6	7	R
P	0	1	0	0	4	0		5
G	3	5	0	0	0	1		9



4/30(土)入船公園野球場に出向き、GP対抗戦第9戦を行った。過去の対戦成績は、4勝4敗のイーブン、この場面に、我がチームは、達脇をマウンドに上げた。先攻はPIOLAX、達脇の初回ピッチングは、14球で三者凡退に切り、幸先良い立ち上がりでゲームは始まった。その裏の攻撃、先頭が倒れた一死後、最近打線上向きな哲也が、左フェンス直撃の2ベースで出塁、その後3盗を決め、一死三塁の得点場面、3番・4番は、四球で出塁、一死満塁の場面に、打席は5番竜、3球目を綺麗に左前に運び先制、続く打者は、今期末だノーヒットの林、今までバットを変えなかった彼が、ついに、白バットに手を出した。粘った5球目、叩いたボールは、センターをオーバーし、2点タイムリーと初回から、リードをする展開でゲームは始まった。続く相手攻撃、四球と安打と失策で、一死3塁と失点の場面、4球目をセンターに運ばれ、犠牲フライを決められ、1点を失点した。しかし、先発達脇は、4回でマウンドを降りたが、奪三振7、安打1、四球の数は4個としたが、ほぼ及第点でマウンドを降りた。2回には、こーすだけが、今期1号となる右3本塁打を放ち、ほぼゲームを手中に収めた。

我がチームの2番手は、初のマウンドとなったのぶ、しかし、こちらは、若干苦いデビューとなった。1回を投げ、四死球の数が5では、失点も致し方ないであろう。球の速さがソコソコあるので、これから、少しずつ経験を積んでいけば、面白い存在かも知れない。最後は、主将の政司が、マウンドに上がったが、こちらは、1回を1安打4人で締め、好調を維持している感を感じた。悩める先頭の智に当たりが出てきたのは、チームに取って、非常に有益な事。また、林にも安打が飛び出したので、こちらもこれから、エンジン始動という感じであろう。

これから、徐々に暑さが増していきます。チームの勝利の影には、自身の体調管理が非常に大事です。

「体調整え、笑顔で一杯！」と行けるように、これからもチーム一丸頑張ろう!!! 目指せ区民3回戦。